



学芸員による大人のための水曜講座

葉山美術講座

神奈川県立近代美術館 葉山では、2018 年度から当館の学芸員による「葉山美術講座」を開講しました。2019 年は 4 月、6 月、8 月、10 月、12 月の水曜日（各月 2 回）の予定です。5 名の当館学芸員が近代美術の専門テーマについて、少し上級者向けの奥深い内容をお話しします。1 回のみでの参加も可能です。水曜日の午後は、葉山美術講座でアートに浸ってみませんか？

2019 年 開催概要

日程 ① 4/17 ② 4/24 ③ 6/5 ④ 6/19 ⑤ 8/7 ⑥ 8/21 ⑦ 10/23 ⑧ 10/30 ⑨ 12/4 ⑩ 12/18

回数 全 10 回（テーマは月替わり、裏面参照）

時間 午後 2 時 - 3 時 30 分

定員 当日先着 60 名

会場 神奈川県立近代美術館 葉山 講堂

講師 当館学芸員

対象 近代美術の作品やその歴史について

※申込不要、参加無料。

理解を深めたい方

※日時や内容は変更となる場合があります。



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館 葉山

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1

Tel.046-875-2800

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>

4/17 水

第1回

戦前・戦中の 佐野繁次郎

佐伯祐三との出会いから影響を受けて絵を描き始めた佐野繁次郎。演劇批評などの活動を行いながらも、二科会展に出品し画家として創作活動に力を入れていく姿を第1回で紹介しします。第2回では、戦後すぐのパリでの佐野と金山康喜の師弟関係に焦点を当て、二人の画家の活動についてお話しします。戦後すぐの1951年にパリに留学した金山と再度渡仏した佐野との心温まる交流を探ります。
講師：橋秀文(主任学芸員)

4/24 水

第2回

師弟関係の二人の画家 佐野繁次郎と金山康喜

6/5 水

第3回

ポーランド人民共和国の 社会とポスター芸術

第3回では、ポーランド人民共和国(1952-1989)の歴史を概観し、その時期に制作され、20世紀のデザイン史に光彩を放つ「ポーランド派ポスター」の特徴を探ります。第4回では、同じ社会主義国家であったポーランド人民共和国とソヴィエト社会主義共和国連邦のポスター芸術を比較し、その共通点と展開の差異について分析を試みます。

*6月の講座はJSPS科研費(17K02405)の助成を受けています。

講師：靱山昌夫(普及課長)

6/19 水

第4回

ポーランドと ソヴィエト連邦の ポスターの比較試論

8/7 水

第5回

瀧口修造 旅する眼差し(1)

瀧口修造(1903-1979)は、戦前、フランスから波及した前衛芸術思潮であるシュルレアリスムに影響を受け、実験的な詩作を始めます。戦時下、思想統制の強化により拘留され、活動は途絶するも、戦後は若い作家と交流し、美術批評家として出発します。一方、晩年にかけて造形制作を手がけ、マルセル・デュシャンやジョアン・ミロらとの共同制作に力を注いだことも特筆すべきでしょう。8月の講座では、その変化の契機となった1958年のヨーロッパ旅行を糸口に、瀧口が求め、問い続けたシュルレアリストとしての姿を探ります。

講師：朝木由香(学芸員)

8/21 水

第6回

瀧口修造 旅する眼差し(2)

10/23 水

第7回

鎌倉別館の建築家・ 大高正人(1)

1984年の開館から35周年となる今年、約2年の改修を終えてこの10月にリニューアル・オープンする鎌倉別館。設計者の建築家・大高正人(1923-2010)が日本の戦後美術に遺した足跡を、野外彫刻運動・美術館建築・都市とアートといったトピックに焦点を当てて掘り起こします。再開まもない鎌倉別館のリニューアルに関する、見どころや最新情報も紹介する予定です。

講師：三本松倫代(主任学芸員)

10/30 水

第8回

鎌倉別館の建築家・ 大高正人(2)

12/4 水

第9回

関根正二 夭折画家の肖像(1)

愛と祈りを豊かな色彩世界に昇華させ、大正期の日本美術史に鮮烈な軌跡を残した夭折の画家、関根正二(1899-1919)。20歳で世を去った画家の生誕120年・没後100年となる2019年度に国内3館を巡回する回顧展が2020年2、3月に鎌倉別館で開催されます。当館では20年ぶりにして、過去最大規模となる関根の個展を前に、近年の調査研究で発見された新資料を、代表作《三星》、《姉弟》などとともに紹介して関根の生涯と文化的評価を再検討します。

講師：長門佐季(企画課長)

12/18 水

第10回

関根正二 夭折画家の肖像(2)